

## 参考資料

令和 5 年 12 月 8 日

各市町村・福祉担当部署殿

日本ロービジョン学会  
公益財団法人 日本眼科学会  
公益社団法人 日本眼科医会  
公益社団法人 日本視能訓練士協会

### 日常生活用具(視覚障害者用拡大読書器)給付基準額の引き上げに関する要望

代表的な視覚障害者の日常生活用具に視覚障害者用拡大読書器(以下拡大読書器)があります。拡大読書器は読書以外に食品の賞味期限や医薬品の確認等、日常生活全般に欠かすことのできない有用な補助具です。多くの視覚障害者は市区町村の地域生活支援事業の日常生活用具給付制度を利用し、拡大読書器を給付取得しています。

しかし、その支給に関しては市町村によって対応が異なり、現在多くの自治体において、約 30 年前に厚生労働省が定めた「198,000 円」を給付基準額と設定しています。このような状況の中、近年使用部品の仕入価格高騰や運送コストの急騰、急激な円安により拡大読書器の価格が上昇し、視覚障害者に高額な自己負担を請求する事になっております。

厚生労働省の令和 2 年度日常生活用具給付等事業の実態把握報告書では、約 6 割の市町村は基準額の見直しを実施していないという結果でした。またその理由として、「基準額を決定する際に判断基準となるものが少なく、基準額が妥当なものであるのか判断することが難しい」、「他市町村の状況等がわからないため適当な見直しができない」が報告されています。

これらの現状を鑑み、視覚障害者のニーズに応える給付等事業のあり方の検討において、参考と思われる資料を送付致します。

拡大読書器の最低給付基準額に関して現状に見合った金額への引き上げを検討していただけますよう、日本ロービジョン学会、日本眼科学会、日本眼科医会、日本視能訓練士協会から要望致します。

ご検討のほど、よろしくお願い申し上げます。

この要望書の受領確認と今後の連絡のために、貴自治体の担当部署から、日本ロービジョン学会事務局にメールを頂けますと幸いです。日本ロービジョン学会 LV.shougai@gmail.com

#### 参考資料

- ・県庁所在地 基準額 (全国の給付限度額)
- ・拡大読書器 販売価格



## 参考資料 県庁所在地 基準額 (全国の給付限度額)、拡大読書器 販売価格

## ●各県庁所在地基準額

市町村	基準額
札幌市	¥198,000
青森市	¥198,000
秋田市	¥198,000
盛岡市	¥198,000
山形市	¥198,000
仙台市	¥239,000
福島市	¥198,000
水戸市	¥198,000
宇都宮市	¥198,000
前橋市	¥198,000
さいたま市	¥198,000
千葉市	¥198,000
東京	¥198,000
横浜市	¥198,000
新潟市	¥198,000
富山市	¥198,000
金沢市	¥204,000
福井市	¥198,000
甲府市	¥203,660
長野市	¥198,000
岐阜市	¥198,000
静岡市	¥198,000
名古屋市	¥269,000

市町村	基準額
津市	¥198,000
大津市	¥198,000
京都市	¥198,000
大阪市	¥198,000
神戸市	¥226,000
奈良市	¥198,000
和歌山市	¥198,000
鳥取市	¥198,000
松江市	¥198,000
岡山市	¥198,000
広島市	¥198,000
山口市	¥198,000
徳島市	¥198,000
高松市	¥198,000
松山市	¥198,000
高知市	¥198,000
福岡市	¥198,000
佐賀市	¥268,000
長崎市	¥198,000
熊本市	¥226,000
大分市	¥198,000
宮崎市	¥198,000
鹿児島市	¥198,000
那覇市	¥198,000

## ※その他地域

都道府県	市町村	基準額
北海道	旭川市	¥203,767
栃木県	大田原市	¥226,000
	那須町	¥226,000
	那須塩原市	¥226,000
千葉県	成田市	¥217,800
東京都	八王子市	¥400,000
	東久留米市	¥268,000
岐阜県	笠松町	¥238,000
	関市	¥226,000
	美濃加茂市	¥238,000
	八百津町	¥226,000
愛知県	稲沢市	¥207,504
三重県	四日市市	¥217,800
滋賀県	米原市	¥226,000
京都府	亀岡市	¥239,000
	福知山市	¥226,000
大阪府	島本町	¥207,000
福岡県	広川町	¥226,000
	筑後市	¥226,000

※八王子市は2級以上

## ●価格比較 (アメリカ・日本)

	アメリカ	日本円換算	日本
拡大読書器 製品名	販売価格	1 \$ = 140 円	販売価格
クリアビューCOne22	\$3,307.00	¥462,980	¥239,000
メゾ・フォーカス 24	\$2,995.00	¥419,300	¥259,000
メゾ・フォーカス 20	\$2,695.00	¥377,300	¥229,000
トパーズ HD アドバンス	\$3,081.75	¥431,445	¥238,000
トパーズ PHD	\$2,530.50	¥354,270	¥198,000
オニキスデスクセット HD	\$2,530.50	¥354,270	¥268,000
Merlin HD24 インチ	\$3,305.00	¥462,700	¥250,000
Acrobat HD	\$2,530.00	¥354,200	¥250,000
i-loview16	\$3,302.25	¥462,315	¥298,000

## 日常生活用具(視覚障害者用拡大読書器)の給付額見直しについて 参考資料

日常生活用具(視覚障害者用拡大読書器)給付基準額の引き上げに関して、給付額を実情に応じたすでに引き上げを行っている仙台市、佐賀市、名古屋市の取り組みです。ご参考にして頂ければ幸いです。

### 1) 仙台市

仙台市では更生相談所(障害者総合支援センター)が5年に一度財政課と協議の上、日常生活用具全体の種目、性能、基準額等の見直しを行っており、今回は令和6年度を予定しています。この見直しに向けて視覚障害者向け用具の現状調査を行ったところ、物価高騰に伴い、据置型拡大読書器は198,000円以内で購入可能な機器が1台もないこと、差額自己負担が困難な視覚障害者が読み書きに困難を生じ続けていることを把握しました。そこで、緊急的・特例処置として財政課と協議を行った結果、期間限定で増額が認められ、令和5年3月から7月まで拡大読書器の基準額を239,000円に増額し、令和6年3月まで延長することとしています。なお、増額改正が間に合わず自己負担で購入した3名には必要に応じて次回購入時に耐用年数を柔軟に捉え再支給することとしています。その他の用具に関しては令和6年度の見直しに向け、財政課と協議を継続しています。

### 2) 佐賀市

佐賀市では据置型と携帯型の2台分が認められており、2台可能なのは佐賀県内では佐賀市のみで、拡大読書器の給付は佐賀市と神崎市が268,000円です。佐賀市については、当事者団体が相談や陳情について障害福祉課に出向いており、行政と当事者との良好なネットワークが構築されています。

### 3) 名古屋市

名古屋市では当事者団体と福祉関連施設が要望を出し、年々の積み重ねによる連携を構築しています。毎年11月に名古屋市身体障害者福祉大会があり、市長をはじめ各局の職員に対し、名古屋市視覚障害者協会が要望を提出しています。その要望を基に名古屋市(健康福祉局障害福祉部)が施設へ現状と対応について連絡を行い、今回の日常生活用具の給付金額見直しについても当事者が自己負担しなければいけない差額(超過額)を把握されたようです。